

2023年5月23日

## 2023年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第3回 5月下旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門 (植田)  
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

### ○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は、前年および平年より少なかった。

前年	2022年5月16日	(7点の平均)	32.6 個/m <sup>3</sup>	
前回	2023年5月2日	(7点の平均)	14.9 個/m <sup>3</sup>	
今回	2023年5月23日	(7点の平均)	9.6 個/m <sup>3</sup>	
			※5月下旬の平年値	44.9 個/m <sup>3</sup>

### ○カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は、前年より多く、平年より少なかった。

前年	2022年5月16日	(7点の平均)	1.9 尾/m <sup>3</sup>	
前回	2023年5月2日	(7点の平均)	0.0 尾/m <sup>3</sup>	
今回	2023年5月23日	(7点の平均)	2.4 尾/m <sup>3</sup>	
			※5月下旬の平年値	5.9 尾/m <sup>3</sup>

### ○プランクトン調査

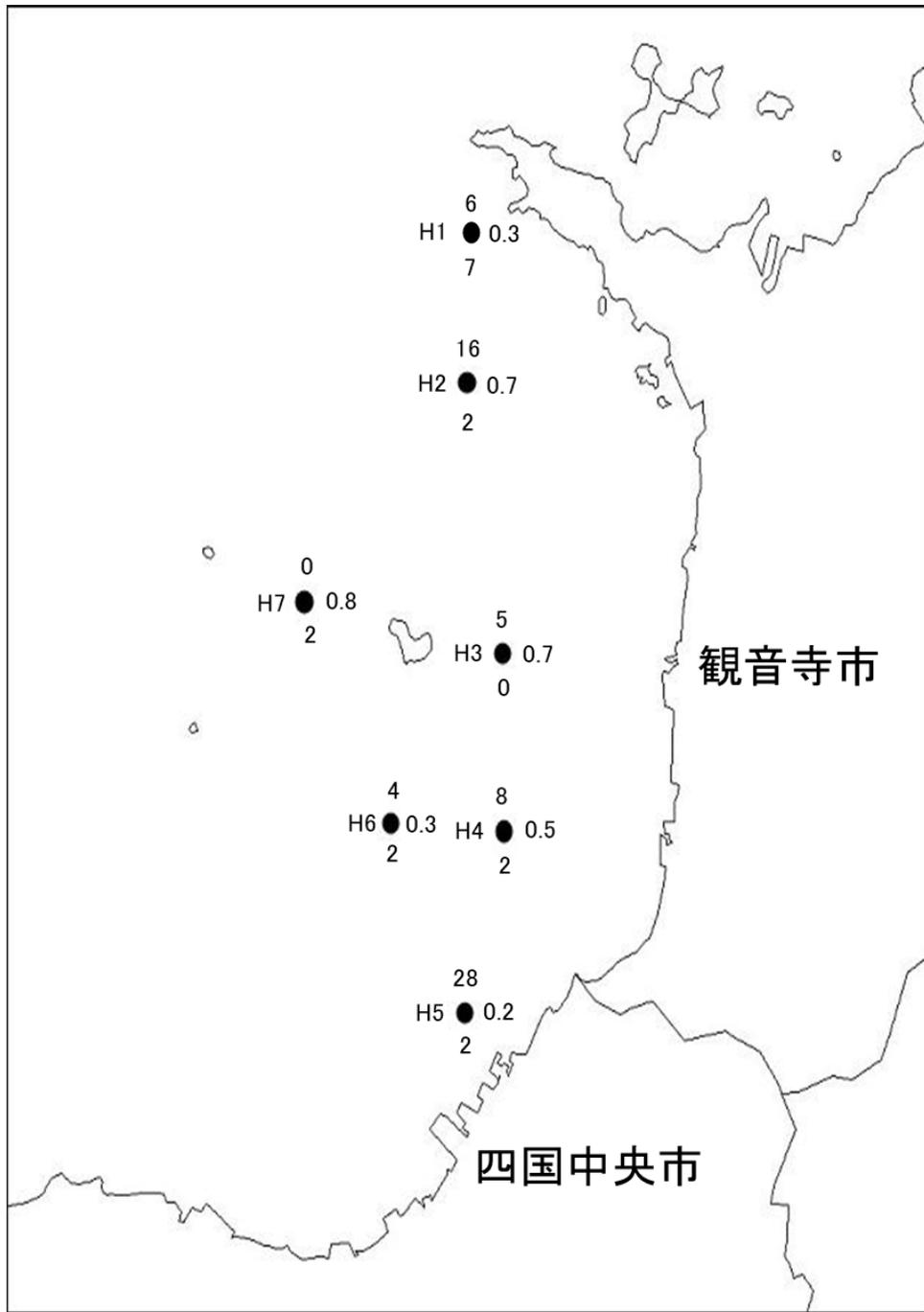
プランクトン量では、夜光虫がほとんどの定点で優占した。  
カタクチイワシの餌となるカイアシ類量は、前年、平年より多い結果となった。

### ○カブトクラゲ調査

本調査での出現は少なく、前年と同程度であった。

次回の調査は6月1日(水)に実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2023/5/23)

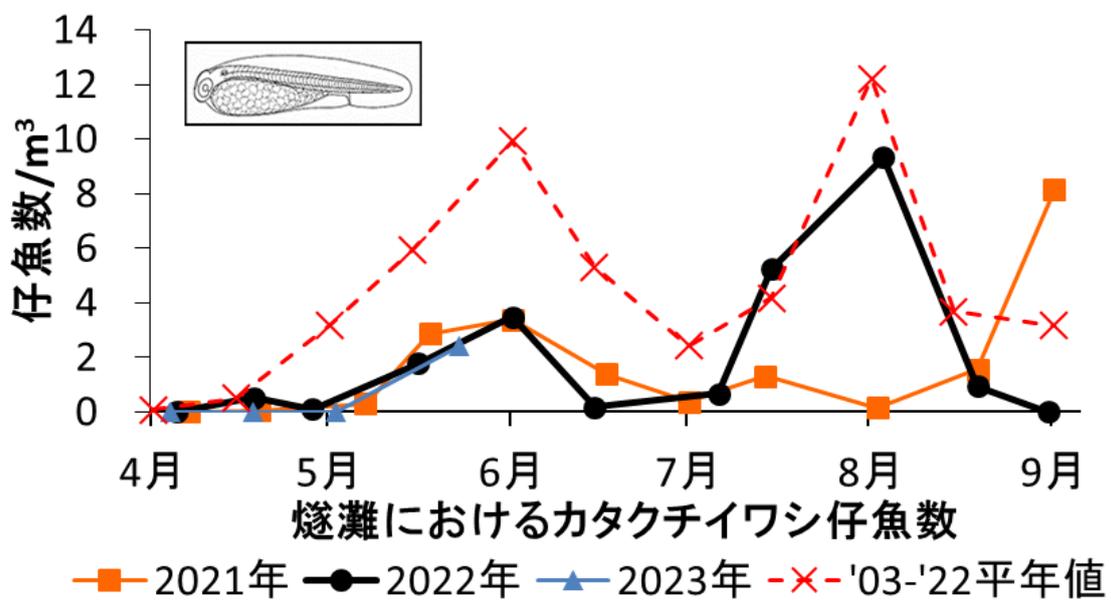
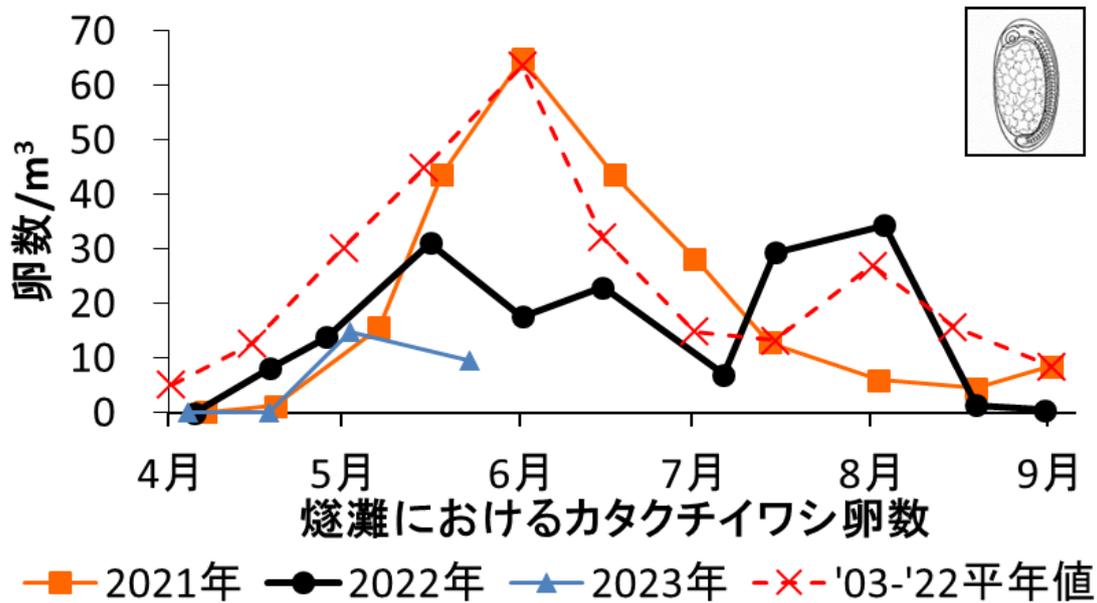


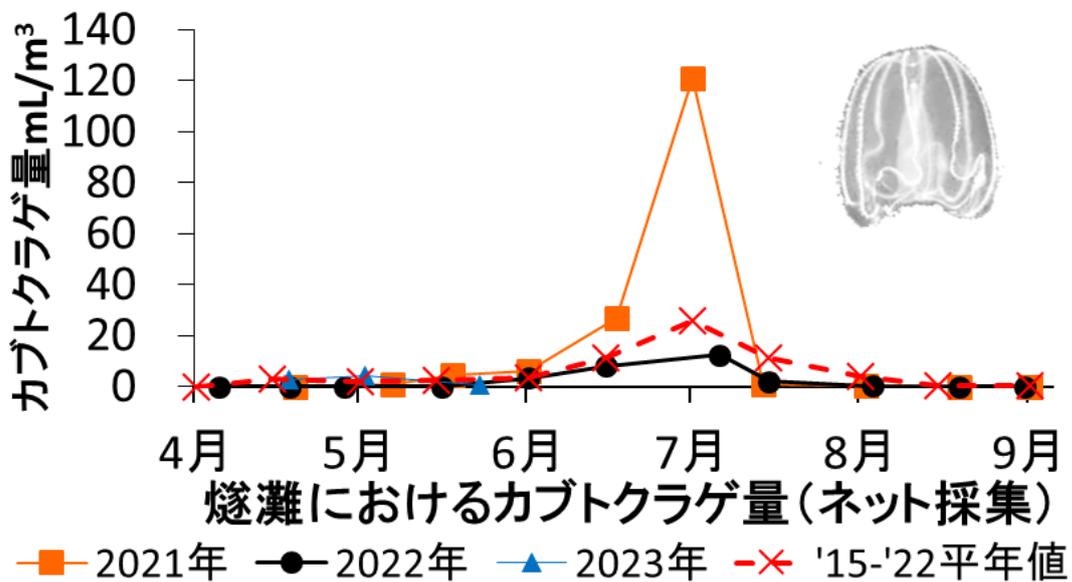
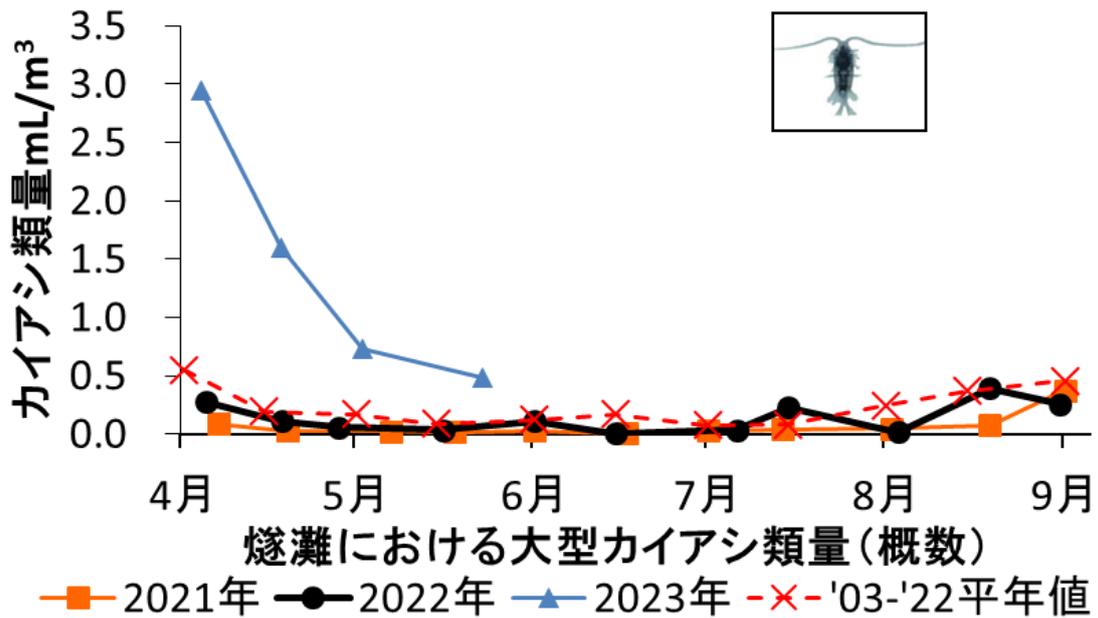
●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/㎡)を,  
下側がカタクチイワシ仔魚密度(仔魚数/㎡)を,  
右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/㎡)を示す。

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。

21 ←	卵密度
凡例 ● 0.6 ←	カイアシ類密度
5 ←	仔魚密度





※カイヤシ類量は、プランクトン採集量（沈殿量）に占めるカイヤシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カブトクラゲは、丸特Bネットによる全定点の平均採集量。

※この報告の情報により不利益等が発生した場合において、水産試験場は何ら責任は負いません。

2023 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(3回目)

調査日: 2023/5/23

S T	曳網水深 (m)	表層水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ仔魚	マイワシ仔魚	その他稚仔
H1	20	20.5	18	0	1	21	0	2
H2	20	20.7	48	0	3	5	0	0
H3	20	20.4	15	0	5	0	0	0
H4	20	19.5	32	0	3	8	0	0
H5	20	19.1	134	0	7	9	0	0
H6	20	20.5	14	0	2	6	0	0
H7	20	19.3	0	0	0	8	0	1
平均		20.0	37	0	3	8	0	0

※卵稚仔数は採集数を示す。